

## 【パート11】

@唯那

『んん……だめっ……おちんちん思い出すと、疼いちゃうっ……』

@唯那

『学園のトイレなのにつ……みんな外にいるのにつ……おまんこいじるの止められないっ……』

@唯那

『んんんっ……パンツの上からクリこするの気持ちいいっ……んっ、んっ、んう、んう、んんう……！』

@唯那

『おちんちん捻じ込まれる快感、思い出すとっ……おまんこぐちゅぐちゅするの、とまらないっ……』

@唯那

『もうダメっ……がまんできないっ……直接おまんこいじりたい……』

@唯那

『ふああっ……おまんこきゅんきゅんするっ……愛液が溢れてとまらないっ……ふああっ……』

@唯那

『んあっ……ひいあっ、ひいあああんっ……おまんこ、おまんこ気持ちいいっ……トイレオナニーさいこお……』

@唯那

『アナル、アナルもお……ふあっ、ふあああっ、あああんっ、おまんこアナル、一緒にいじるの気持ちいいっ……』

@唯那

『ひあ、ひいあああんっ……トイレでっ……本気アクメ決めちゃうっ……マジイキシちゃうっ……んんんんっ……』

@唯那

『あっ、あっ、あっ、あああああああああああっ、イクっ、イクっ、イクイクっ、イクううう……！』

@唯那

『んああああっ、ひいあああっ、んあああああああああああああっ……！！』

@唯那

『ふあああああああああああああっ……あっ、あっ、あっ……あっ……お漏らししちゃったあ……』

@唯那

『みんなで使うトイレなのに……汚しちゃったあ……私、皇学園の生徒会長なのに……』

@唯那

『なんてはしたない……ご主人様にお仕置きしてもらわなきゃ……教育してもらわないと……』

@唯那

『ふああ……ご主人様のおちんちんが待ち遠しい……早くドスケベオマンコにぶち込んでほしい……♪』

## 【パート12】

@唯那

『うん……下着をつけてないとスースーして落ち着かない……』

@唯那

『しかもこんなときに、備品の買い出しだなんて……誰かに見られたらどうしよう……』

@唯那

『あっ……もう……！ スカートがまくれちゃう……あっ……！？』

@唯那

『……今の見た？ お姉ちゃんの……スカートの中、見えた？』

@唯那

『……そっか、見えちゃったか……君、近所の子？ 家に帰るところかな』

@唯那

『今見たこと……お姉ちゃんとの秘密にしてくれる？ お父さん、お母さんにも言わないでくれる？』

@唯那

『弟さんもいるの？ うん、弟さんにも秘密、君とお姉ちゃんだけの秘密』

@唯那

『ふふっ……ありがとう、いい子だね、お姉ちゃんいい子大好きだよ……お礼にこれ、あげるね』

@唯那

『お姉ちゃんがさっきまで穿いていたパンツだよ』

@唯那

『君の膨らんでるおちんちん……苦しかったら使っていいからね』

@唯那

『誰もいないところでこっそり使ってね……ふふふっ♪』

### 【パート13】

@一華

『んっ……すこし、すこしだけ……オナニーしたら、お仕事再開するから……』

@一華

『理事長室でオナニーするのやめられない……こっそりオナニーするの気持ちいいから……背德的だから……』

@一華

『スカートをまくり上げて下着を下げて……クリオナくらいなら……すぐ終わるから……』

@一華

『ふうんんっ……クリオナバイブいいっ……んっ、んっ、んう、んう、んんう……！』

@一華

『んあっ……ひいあっ、ひいああああんっ……クリがびりびりって痺れるう……お腹の奥がきゅんきゅんするっ……』

@一華

『ふあああああっ……クリが気持ちいいっ……理事長室でオナニーするのたまらないっ……ふあっ、ふあああっ、あああんっ♪』

@一華

『誰かくるかもしれないのにい……このドキドキ感がたまらないのお……ひいあああっ♪』

@一華

『愛液があふれてとまらない……服についちゃう、染みになっちゃうっ……んんんんっ……』

@一華

『でもクリオナ止められない、止められないのお、気持ちよすぎるのお、ひいあああっ、ひあああああんっ♪』

@一華

『ふあっ、ふあっ、ああっ、あああああああああああっ、イクイクっ、クリでイクっ、クリイキするうううう……！』

@一華

『ひいああああっ、ひいあああ、ふああああああああああああっ……！！』

@一華

『ふああああああっ……お工作中的のオナニーなんてイヤらしい……はしたない……でも気持ちよすぎてやめられない……♪』

@一華

『旦那様にセックスしてもらうのが楽しみ……今日はどんなメスイキをさせてもらえるのかしら……♪』

@一華

『さあ、お仕事頑張らないと……！ 私は皇学園の理事長ですもの♪』

#### 【パート14】

@一華

『あなたから電話をくれるなんてうれしいわ、お仕事は落ち着いたの？ よかった』

@一華

『ええ、唯那も元気よ、あなたに会いたがっていたわ……んっ、あっ♪』

@一華

『ご、ごめんなさい、机の下に虫がいて……刺されちゃったみたい……あっ、あっ、んんっ♪』

@一華

『悪戯な虫がいるわ……ええ、あとでちゃんと退治しておくから大丈夫よ……ひいうっ！？』

@一華

『へ、変な声出してごめんなさい、また刺されちゃって……はあ、んっ、んんっ……』

@一華

『……ええ、帰ってくるのを楽しみにしてる、あなたに伝えたいことがあるの……それはお楽しみ、んっ♪』

@一華

『そろそろお仕事に戻るわね、イカないといけないから……ええ、お仕事頑張って』

@一華

『あっ、あっ、んんっ♪ イクっ、イクッ、イクイクっ……イクううううううう♪』

@一華

『ふあ……はっ、はっ、はっ、はあ……もう……悪戯な虫さんのせいでイっちゃいました……♪』

@一華

『もっと悪戯してください、可愛がってください……おまんこイクの大しゅきですう……♪』

#### 【パート15】

@唯那

『ご主人様、本日の水泳部の女の子はいかがでしたか？』

@唯那

『ふふっ、よかったです、ご主人様のために水泳部のみんなでセックストレーニングしてるんですよ』

@唯那

『明日は生徒会の子を連れてきますね、おっぱいの大きい子が入ったんです、もちろん処女ですよ♪』

@一華

『旦那様、こちら来年入学する女生徒のリストです、どうぞ御覧になってください』

@一華

『容姿、スリーサイズを重視して選別しております……そして来年からはここは女学園になります』

@一華

『もちろん男性は旦那様だけです……そして旦那様が女学園の理事長様になるのです』

@一華

『皇学園は……旦那様がセックスするため……セックス専用メスを育て捧げるための学園です ♪』

@唯那

『お母さまと一緒に……ずっとメスとして可愛がってください、もっとセックスしてください ♪』

@一華

『私たちのすべてを捧げます…… ♪』

@唯那

『私たちのすべてを捧げます…… ♪』

■:終わり